

平成 24 年度 岐阜工業高等専門学校シラバス					
教科目名	電気情報工学演習	担当教員	電気情報工学科第 3 学年 専門科目の教員		
学年学科	3 年 電気情報工学科	通年	必修	2 単位	
学習・教育目標	(C - 1) 30%, (D - 2) 20%, (D - 4 (1)) 50%				
授業の目標と期待される効果：		成績評価の方法：			
日本人学生が第 2 学年までに履修した内容と、留学生が第 3 学年で日本人学生と一緒に受講する専門科目の中で、十分な理解が得られなかった内容を中心として補習的に授業を受けることで、より確実に専門知識が習得できることを目的とする。		各専門科目において 10 段階評価し、それを合計した得点率 (%) によって成績評価を行う。			
達成度評価の基準：		達成度評価の基準：			
(1) 各科目の理解度を向上させる。 (2) 専門分野に関する基礎知識を、より確実に理解、修得する。		(1) 各科目の理解度の向上が認められること。 (2) より確実に専門知識を修得したことが認められること。			
授業の進め方とアドバイス：専門科目毎に担当教員が、留学生から意見や質問を聞きながら授業の復習を中心として進めていく。					
教科書および参考書：各専門科目の授業で用いられている教科書を使用する。					
授業の概要と予定：前期					
その間に履修する専門科目毎について、留学生の科目ごとの理解度などを考慮した上で授業を行なう。 「電気磁気学I」、「電気回路I」、「電子工学」、「電子物性」、「電子回路」、「電気機器」、「プログラミング」、「電気情報工学実験」のそれぞれの科目について、2回を目安に授業を実施する。					
授業の概要と予定：後期					
その間に履修する専門科目毎について、留学生の科目ごとの理解度などを考慮した上で授業を行なう。 「電気磁気学I」、「電気回路I」、「電子回路」、「電気機器」、「プログラミング」、「電気情報工学実験」のそれぞれの科目について、2～3回を目安に授業を実施する。					